

「ものづくり職人になるには？」(江戸押絵職人による出張授業)

社会

総合(キャリア)

地域理解

- (1) ねらい
- ① 工芸品と伝統工芸品の違い 伝統文化とは何かについて学ぶ。
 - ② 江戸時代から続くモノづくりの楽しさ、作る喜びなどについて学ぶ。
 - ③ ものづくり職人になるために必要(大切)なことを学ぶ。

- (2) 対象 ・小学1年～中学3年生

- (3) 講師 東京歳之市羽子板商組合 所属
経済産業大臣認定 伝統工芸士

- (4) 形式 ・所要時間 1単位時間以上

- (5) 内容 各講師から、
- ① 仕事の内容
 - ② ものづくりの楽しさ・苦しさ・やりがいなど
 - ③ 仕事に就くために必要な(大切)なこと
 - ④ 学生時代に学ぶべきこと
 - ⑤ 生徒からの質問など

- (6) 費用 「無料」

伝統的工芸品の普及の為、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の指導で行っている事業です。

- (7) 申込み 出前授業申込書 実施日2ヶ月位前まで ⇒学校支援ネットワーク本部へ送付

申込期間：6月1日～11月10日まで(実施決定後に所定の書式に記入が必要)

実施期間：7月～10月、1月～2月

・事後に、授業風景の写真、児童・生徒からの「感想文」(数名)を送っていただきますようお願いいたします。 所定の書式の終了報告書も必要となります。

